

課題 3 チェックガイド

※注意点

「プログラム」の項目がすべて満たされていた場合、課題 3 を合格とします。合格とならなかった場合、学習者は再度提出しますので、忘れずにご確認ください。また、サンプルプログラムを提示していますが、必ずこの通りになっている必要はありません。

● プログラム

✓ 反復処理が使われているか

反復処理のブロックを使った処理を行っているか確認してください。間違っているかまいません。使っていたらチェックを入れてください。また、課題 3 では、星を描く処理と 2 個目以降の星を描く処理を行う際に反復処理を使っているかを確認してください。星を描くのに反復処理を使っている場合、2 個目以降の星を描く際に反復処理を使っていない場合は間違いとしてください。

✓ 複数の星が描けているか

出力結果を確認して、星が 2 個以上描けているかを確認してください。また、星同士が線でつながっていないかも確認してください。つながっている場合は間違いとしてください。

✓ 1 箇所に重複していないか

2 個目以降の星が同じ位置に完全に重なっていないか（2 個以上あることが確認できる出力結果か）確認してください。一部が重なってしまう程度であれば合格としてもよいです。

✓ 星の形はすべて同じであるか

プログラムを実行してみて、星の形を見てみましょう。また、何度実行しても同じ形で出力されるかを確認してください。星が描けていれば歪んでいても合格としてよいですが、すべての星が同じ形となっているかどうかはしっかり確認してください。ちなみに、きれいな星を描くなら先端の角度が 36 度となります。

✓ 必要のない処理は行っていないか

課題 3 は分岐処理を使わなくても完成させることができます。そのため、出力結果が正しくてもこれらのブロックを使っている場合は間違いとしてください。その他、正しい出力結果を表示するために必要なブロック以外がある場合は間違いとしてください。

● 作業履歴

✓ 学習者の履歴を確認したか

学習者の履歴に一度は目を通してください。スキップしたものを確認するだけでも構いません。それらを見て、学習者がどのように課題に取り組んだか、課題で躓いていたか、どこで躓いたのかが分かってくると思います。

✓ **学習者に対して適切なコメントができているか**

何かしらのコメントを必ず学習者にしてあげてください。「合格です」といった簡単なコメントでも構いません。ただし、間違っている学習者に対しては何が間違っているのか、どのように解決するのかを教えてあげてください。その際、最初から答えを直接教えるのはやめましょう。また、同じ間違いを繰り返している学習者に対して同じコメントを繰り返したりはしていませんか。同じ間違いを繰り返している場合は少しずつ補足するなどして、学習者を助けてあげてください。

● **総合**

✓ **チェック漏れはないか**

確認した結果を正確に伝えるようにしましょう。情報課題は「プログラム」の項目がすべて満たされている場合のみ合格としています。不合格だからと言ってチェックを全く付けずに終了するのはやめてください。